



J Cスクール特別委員会 担当副理事長方針 兼 委員長方針

柘植 信吾

委員会日：毎月1日前後

= 委員会メンバー =

委員：安藤 万里 遠藤 駿征 勝野 亮希 加藤 寛
 金山 盛海 郷原 一徳 小島 良太 鈴木 京介

我々青年会議所は、このまちの成長、発展と共に邁進して参りました。そして変化が著しい現代に於いても、このまちの状況も大きく変わろうとしています。だからこそ、変化に我々がいち早く気付き、問題と向き合い、率先して対応し、課題を解決していくことで、これからもこのまちが明るい豊かなまちに一步近づき、ひいてはこのまちに必要とされる団体であり続けられるのだと考えます。

青年会議所は同じ志を持つ仲間が集まり、一人ひとりの知恵と情熱を掛け合わせ運動発信をし、まちに住まう人々の意識を変革することで地域により良い変化をもたらし、その活動の中で自身の努力の分だけ成長ができる団体です。本年度、新たに我々の仲間となった新入会員には、一つひとつの活動に於ける意味と意義を伝え、彼らの先頭に立ち、共に行動をすることで、多くの経験と学びのチャンスを提供します。それらを自ら掴み取り、活かし、成長していただきたい。その過程で仲間と共に様々なことに果敢に挑戦し、大いに楽しみ、互いに助け合い、時に悩み苦しむことで、自身の懐と視野を広げ、誰かのために行動ができる、次代を担うリーダーへと変化していただけると考えます。また、現役メンバーに於いては、新入会員が入会して良かったと感じていただけるよう、積極的な活動姿勢と模範的な行動を示していただきたい。そしてメンバー減少が叫ばれる昨今、若手メンバーの成長は急務です。そのためには新入会員同士だけでなく、共に活動していく仲間や関係する方々との繋がりを築くことで、組織の中で存在感のある人財へと成長していただき、組織運営にあたっての基礎知識や心構えなども指導していくことで、即戦力として活躍できる人財に成長できると考えます。委員長として新入会員一人ひとりに寄り添い、彼らの成長を近くで見守り、彼らがこの団体の次代を担う人財へと変化できるような活動を共にして参ります。

私は、自身の経験と繋がりを活かし、中津川青年会議所全体を牽引することで、より活気のある団体へと発展させて参ります。また、メンバー一人ひとりがこのまちを先導していくリーダーとして相応しい人財に成長していけるよう、厳しさの中にも明るさや楽しさを持って導いて参

ります。そして、皆で一丸となることで、このまちを明るい未来へと導くための大きな力となると信じます。今こそ共に明るい未来へと邁進して参りましょう。